



HOST CITY

# 東京2020大会輸送と 企業活動との両立に向けて

東京都オリンピック・パラリンピック準備局

# スムーズビズの推進

新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルを「スムーズビズ」とし、その定着を図るため、これまで進めてきた東京2020大会の交通混雑緩和に資する交通需要マネジメント（TDM）とテレワークや時差Bizなどの取組を一体的に推進しています。



7月1日、テレワーク・デイズ2019と合同で、「テレワーク・デイズ2019&スムーズビズ推進期間プレイベント」を開催。



【開会時のフォトセッション】

# スムーズビズ推進期間の取組状況（都庁の取組）

都庁自らが取り組む「**都庁2020アクションプラン**」の試行を実施

## ＜取組実績＞

※集中取組期間①②の実績

### オフピーク通勤の実施 ★

- 都庁完全オフピーク  
時差出勤、テレワーク等により各取組日で本庁職員\*の**ほぼ全員（約8,600人/日）が実施**
- 出勤者の徹底抑制  
本庁職員\*の**3分の1程度に抑制**
- 全員テレワーク  
端末配備済みの本庁職員\***延べ約13,900人が実施**  
(テレワーク・デイズ期間全体では、延べ約14,900人が実施)

\* 窓口業務、警備、2020大会関連イベント業務、育児・介護等で実施困難な職員を除く

### コピー用紙・ごみの削減 ★

昨年7,8月と比較して**本庁のごみ総量を約25%削減**

### 都庁発注工事の調整

**期間中に施工中の約6割の工事**で取組を実施（工事車両の通行の際に関係者輸送ルートを避けて通行した、工事作業員を一度会社を集めて、会社から相乗りで現場に移動した 等）

### 備品やコピー用紙等の納品時期の変更

昨年7,8月と比較して**納品回数を約50%削減**  
約1,900回 ⇒ (今夏) 約920回

### 庁有車利用の抑制

昨年7,8月と比較して**庁有車利用を2%抑制**  
(本庁 約40%削減)

★ **本庁のみ実施**

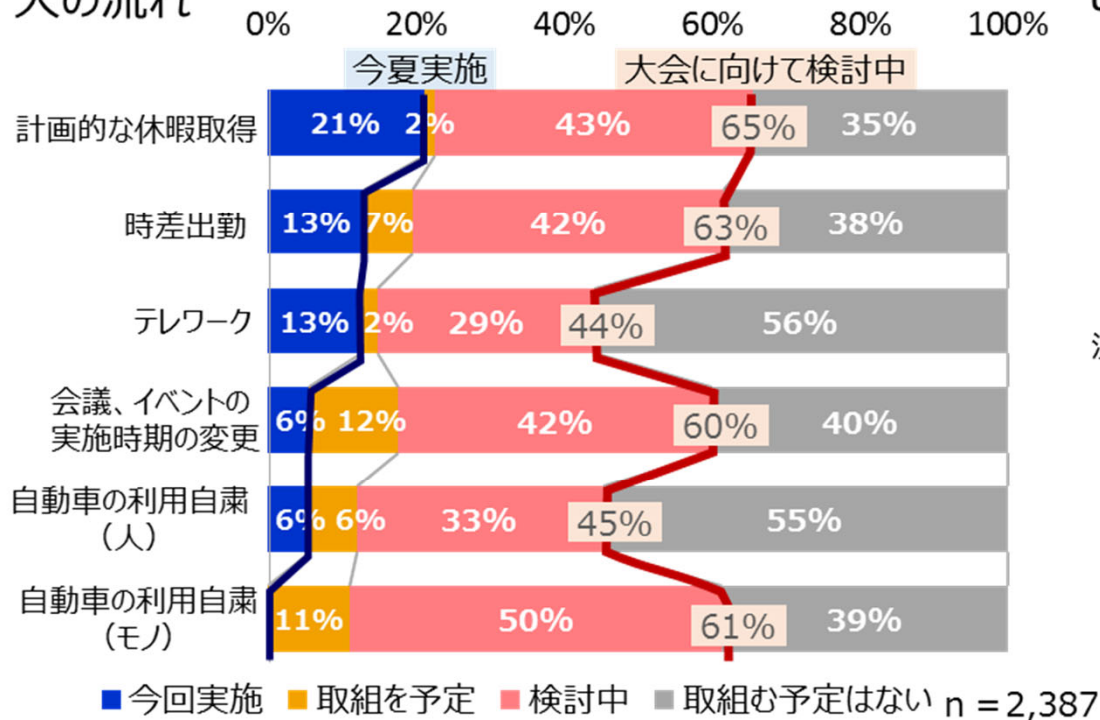
集中取組期間① 2019年7月22日(月)から8月2日(金) ②2019年8月19日(月)から8月30日(金)

# スムーズBiz推進期間の取組状況（アンケート結果）

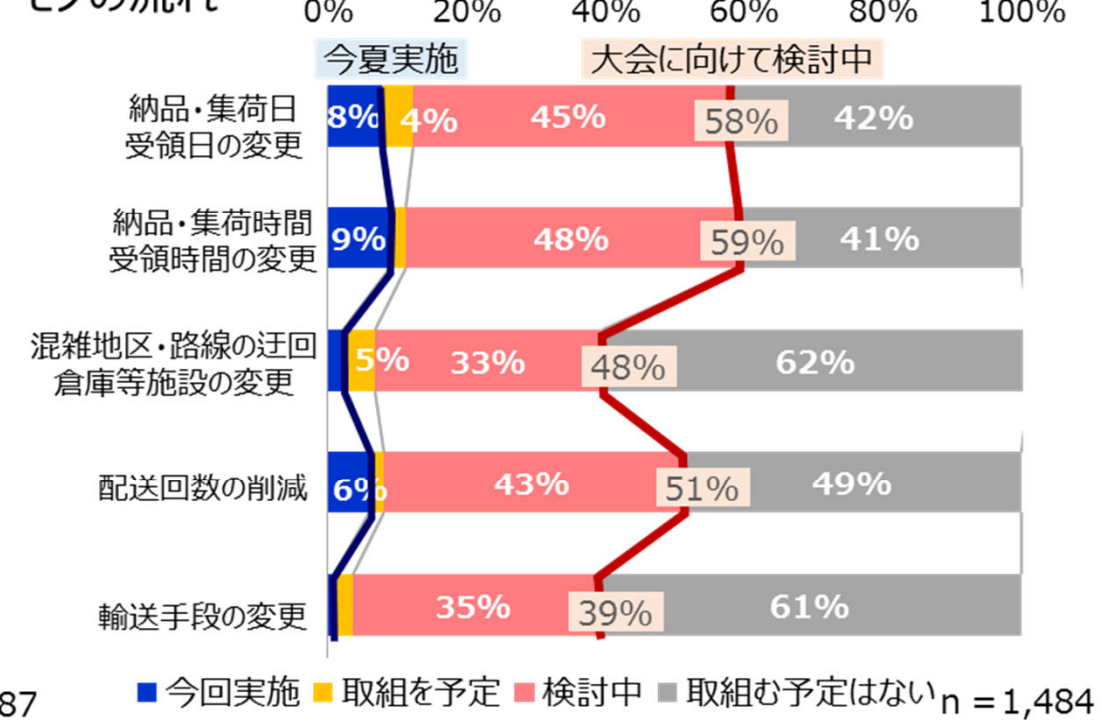
## スムーズBiz推進期間（7/22～9/6）の取組状況（取組を行った企業の割合）

- スムーズBiz推進期間中、「人の流れ」に関わる取組を行った企業の割合は「物の流れ」と比較して高い
- 「今回実施」「取組を予定」「検討中」と大会に向けた準備を行う企業が多数存在

### 人の流れ



### モノの流れ



### 調査概要

- ◆目的：スムーズBiz推進期間中（7/22～9/6）の各企業の取組状況、大会時の取組意向、課題等の把握
- ◆調査票の配布：経済団体・業界団体への会員企業（メール等）、重点取組地区内企業（郵送・ポスティング）、TDM推進プロジェクト会員企業（メール・郵送）
- ◆主な回答者：総務担当者（人の流れ）、物流担当者（物の流れ）

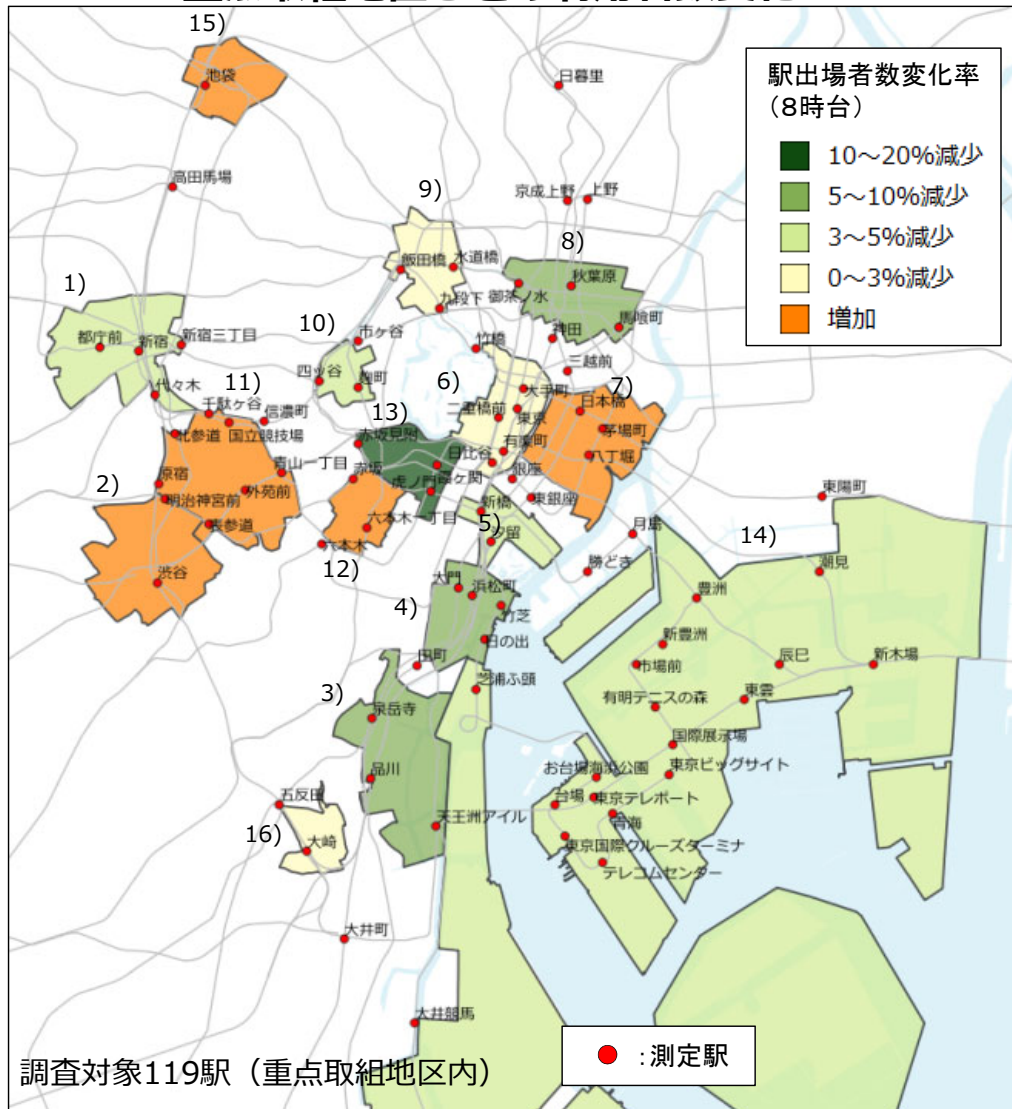


# スムーズビズ推進期間の取組状況（駅利用者数の変化）

- コア日（2019年7月24日）における重点取組地区別の駅利用者数は、
  - ・ピーク時間帯1時間（8時台）において16地区中11地区で減少した
  - ・先導的なTDMの取組を行った地区や日では、利用者数が大きく減少したが、地区により変化率の差が大きい

重点取組地区ごとの利用者数変化 対前年同曜日比較

重点地区別改札出場者数の変化 対前年同曜日比較



重点取組地区	対前年比		TDMによる効果が大きかった駅の例* (ピーク1時間の利用者数の減少率)
	ピーク時間帯	午前中	
13)霞ヶ関・虎ノ門	-15%	-5%	霞ヶ関駅約22%減
04)浜松町・田町	-6%	2%	浜松町駅約12%減
03)品川	-5%	0%	
08)神田・秋葉原・御茶ノ水	-5%	2%	
05)新橋・汐留	-4%	3%	
01)新宿	-4%	0%	都庁前駅約12%減
10)番町・麴町	-3%	4%	
14)晴海・有明・台場・豊洲・大井ふ頭	-3%	1%	豊洲駅約10%減
06)大手町・丸の内・有楽町	-2%	2%	
09)九段下・飯田橋	-2%	1%	
16)大崎	-1%	5%	
15)池袋	0%	2%	
12)赤坂・六本木	1%	3%	
07)八重洲・日本橋	1%	4%	
02)渋谷	1%	3%	
11)青山・表参道	6%	4%	
<b>重点取組地区計</b>	<b>3%減</b>	<b>2%増</b>	

※中央省庁（霞ヶ関駅）や都庁（都庁前駅）、民間企業（その他）などにより、TDMの取組等を実施した効果

# 重点的な取組が必要な期間

## 【2020年カレンダー】

日	月	火	水	木	金	土
7/19	20	21	22	23 海の日	24 開会式 スポーツの日	25 自転車競技
26 自転車競技	27 トライアスロン	28 トライアスロン	29	30	31	8/1 トライアスロン
2	3	4	5	6	7	8
9 閉会式	10 山の日	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 開会式	26	27	28	29 トライアスロン
30 トライアスロン	31	9/1	2	3	4	5
6 閉会式 マラソン	7	8	9	10	11	12



: 道路交通の需要分散、  
平準化、削減が必要な時期



: 公共交通の需要分散、  
平準化、削減が必要な時期

7月24日～8月9日：東京オリンピック  
8月25日～9月6日：東京パラリンピック

# TDM等の広報予定

時期	年月	2019年				2020年			
		12	1~3月		4~6月		7~9月		
主な 期間			▼半年前 ←冬のスムーズビジネス実践期間→	▼聖火リレー開始	▼オリ開会式100日前 ←気運醸成等→	▼2か月前	▼1か月前	←オリ期間→ ←バラ期間→ ←TDM実施期間→	▼サックスイベント
	一般 市民	気づき	行動に向けた共感・理解		行動① 準備（ストックの呼びかけ等）		行動② 交通行動の変更（テレワーク等）		
企業	取組企業の紹介	実践・訓練（大企業の取組規模拡大） 中小企業の裾野拡大		実行① 時期をずらした発注・納品等		実行② 休暇・時間帯シフト等			

## 一般市民向けの広報

- ➡オリンピック開会式の100日前（2020年春先）から実施予定。  
ex) 日用品・消耗品の計画的なストックなどについての呼びかけを実施。

## 今後

- B to C** : 行政側から一般消費者に向けての広報を加速していきます。
- B to B** : 社内や取引先との話し合いや、取組対策についての検討・実施をお願いします。



The poster features a green border and a white background decorated with blue snowflakes. The main title '冬のスムーズビズ実践期間' is written in large black characters, with a green banner reading 'やってみよう!' (Let's try it!) overlapping the end. Below the title, the dates '2020年 1/14(火) ~ 1/31(金)' are displayed in blue. The text '住んでいる人も、訪れる人も、より快適な東京へ' (For those living here and those visiting, for a more comfortable Tokyo) is centered above the 'スムーズビズ Smooth Biz' logo. To the right of the logo are three circular icons: '時差Biz' (Staggered Biz) with a train icon, 'テレワーク' (Telework) with a person at a desk icon, and '2020TDM' (2020 Traffic Demand Management) with a truck icon. Below these icons is the text '3つの取組で、新しい働き方の東京モデル' (Three initiatives for a new Tokyo model of work). At the bottom, a list of participating companies is provided, along with logos for '協力' (Cooperation), 'FROM TAKE ACTION', '時差BIZ', and the Tokyo Metropolitan Government logo.

## 冬の スムーズビズ 実践期間

やってみよう!

2020年 1/14(火) ~ 1/31(金)

住んでいる人も、訪れる人も、より快適な東京へ

### スムーズビズ

Smooth Biz

時差Biz  
ピーク時間を削ぎ、  
通勤もよくなる通勤

テレワーク  
駅中の通勤を削ぎ、  
会社などで仕事も  
効率アップ

2020TDM  
通勤2020人を削減し、  
社会の生産性を  
高める

3つの取組で、新しい働き方の東京モデル

協力  
東日本旅客鉄道株式会社 東武鉄道株式会社 西武鉄道株式会社 京成電鉄株式会社 京王電鉄株式会社  
小田急電鉄株式会社 東急電鉄株式会社 京浜急行電鉄株式会社 東京地下鉄株式会社 首都圏新都市鉄道株式会社  
東京臨海高速鉄道株式会社 多摩都市モノレール株式会社 株式会社ゆりかもめ 東京モノレール株式会社

FROM TAKE ACTION  
時差BIZ  
東京都

夏の試行に続き、冬のスムーズビズ実践期間を設定いたします。  
この機会に、是非、テレワークやフレックス制度、これらを活用した時差出勤など、  
多様な働き方にトライし、効果を体感してみませんか。



住んでいる人も、訪れる人も、より快適な東京へ

# スムーズビズ

## Smooth Biz



大会時の交通混雑緩和と  
新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルに向け  
引き続き、ご協力をお願いします。